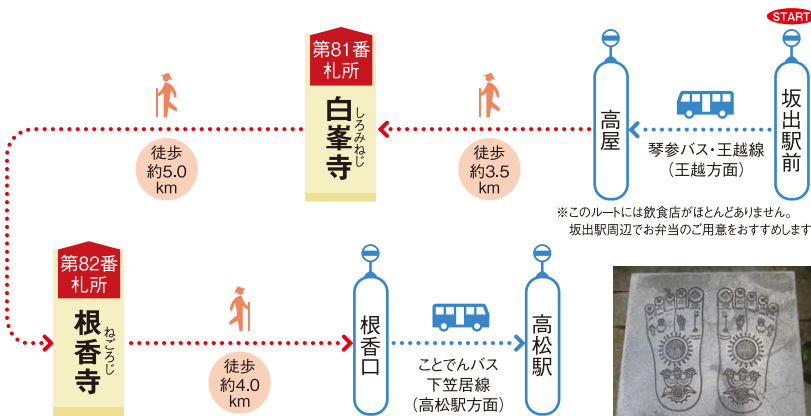
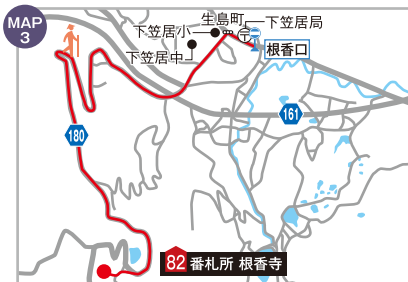


香川

COURSE 23

第八十一番札所 白峯寺 → 第八十二番札所 根香寺

【讃岐】



各札所へ直接アクセスする方法

【起点:JR高松駅】

- ⑧1 白峯寺: JR予讃線 坂出駅→琴参バス王越線(王越方面) 坂出駅前→高屋→約3.5km
- ⑧2 根香寺: ことでんバス下笠居線(高松駅方面) 根香口→約4.0km

各札所間(1番から88番まで順打ち)のアクセス方法

- ⑧1 白峯寺→⑧2 根香寺: 約5.0km
- ⑧2 根香寺→⑧2 一宮寺: 約12.0km
- 約4.0km: ことでんバス下笠居線(高松駅方面) 根香口→高松駅→約0.5km→ことでん琴平線(琴電琴平方面) 高松港築→一宮駅→約1.0km

白峯寺から根香寺

白峯寺から根香寺に至る「根香道」は道標、丁石が数多く見られる歴史ある道でその一部が国の史跡となっている。円形部分に梵字が彫られた「摩尼輪塔」や馬や輿などの乗物からここで降りるよう定めた「下乗石」は香川県の有形文化財に指定されている。自衛隊の演習場の脇を抜けると大師が掘ったとされる「関伽井(あかい)」の井戸があり、大きな地藏が建つ広場に出る。国分寺からの遍路道との合流点で根香寺からの距離(19丁、約2km)から「十九丁」と呼ばれている。



摩尼輪塔と下乗石



自衛隊演習場



関伽井(あかい)



十九丁

コースのみどころ

崇徳上皇御廟
81番白峯寺の近くには保元の乱で讃岐に流された崇徳上皇の墓がある。長寛2年(1164)にこの地で崩御、茶毘に付された。都を偲ぶ心にホトギスでさえも鳴き声がもれないようにしたという。



コースのみどころ

根香寺牛鬼像
400年以上前、青峰山に住んでいたという魔物。山田藏人高きが弓矢を牛鬼の口めがけて放ち、見事退治した。高きは牛鬼の角を切り、冥福を祈った。牛鬼の角は今も寺宝としてまつられている。



コースのみどころ

白猴樗
根香寺の境内に立つ樹齢1600年とも言われる大木。智証大師が開山の折、この木に山王権現と白い猿が現れて守護したと伝わる。平成3年に保存のため根を切り、屋根をつけて生えていた位置に据えた。



ちょっと一息

お遍路豆知識

香川といえば「讃岐うどん」ですが、うどんは大師が唐から持ち帰ったものの一つといわれています。他にも満濃池の改修に用いられた土木建築学や高野豆腐など中国の最先端の技術を多く日本にもたらしました。

徳島

高知

愛媛

香川